

# びがいのトビ ラ



【特集】市民インタビュー

## 一緒に楽しく介護予防

「まいまいず健康教室」介護予防リーダー

P2

### 9月定例会について

- 審議した主な議案  
平成 25 年度決算審査 P 4  
審議した主な議案 P 10  
議決結果一覧 P 13
- 市政について問う  
《一般質問》 P 14
- その他の主な活動 P 23

No.104

平成 26 年  
11 月 15 日発行  
(通巻 213 号)

# 一緒に楽しく介護予防

## 「まいまいず健康教室」

### 介護予防リーダーの皆さん

介護予防リーダーはどんな活動をしていますか

●「まいまいず健康教室」は、介護予防として軽い運動や脳のトレーニングなどを行う教室です。介護予防リーダーは、そこで中心になって、筋力向上トレーニングや脳トレ、ストレッチなどを指導しています。

なぜ介護予防リーダーになろうと思ったのですか

●自分も年なので（笑）、皆と一緒に元氣になればいいなと思って。  
●自分のためにも、人の役にも立てるかな、という気持ちでした。  
●1期（第1回目の講座修了生）だったので、お年寄りと一緒に体

操するという考えも定着してなくて。市役所と揉めながら（笑）、手探りで今の形を作ったんです。だから最初は「ボランティアなんだな」くらいの感覚でしたね。  
●高齢の父親のためにと思って参加したんですが、実は父のためにはあまり役立ってなくて。主に自分のため（笑）。でも高齢の方の考え方のパターンが見えて参考になります。

●年を取って人に迷惑をかけないように、養成講座に行きました。人前は苦手ですが、皆さんと一緒に健康になればいい、という気持ちでやっています。  
●介護の経験や全体の心得が生かせて、自分も元気に暮らせたらいいなと思いました。

現在のかたちになるまでには大変なこともあったのでは？

●7年前に市の介護予防リーダー養成講座が始まりました。最初は、講座を修了した何人かのリーダーが、それぞれに日時・場所を決めて教室を開いていました。すべてボランティアで、場所も自分たちで探して、会館の利用料も有料だったし、大変でしたね。

●高齢の方が運動する講座の、その後の受け皿を作りたいと思い、市や皆さんと話し合いました。今では市の介護予防事業として「まいまいず健康教室」となり、環境も整ってきました。お揃いのTシャツもできたんですよ。

実際に活動してどう感じましたか

●最初のうちは、皆勤賞をあげる、などと頑張っていたんですが、皆さん、健康状態がまちまちなので、それではダメだったんですね。  
●周りにつられて、つい限度を超えて頑張りすぎてしまっんです。頑張りすぎないように、人と比べないで、調子が悪いときは遠慮な

く休んでくださいね、と最初にお話ししています。

●でも、元氣な人はあまり軽いと逆に物足りなくて。その兼ね合いも難しいの。

●体の体操だけでなく、お口の体操、コミュニケーションも皆さん楽しみにしていますね。教室が終わってもなかなか帰らないし（笑）。

楽しさややりがいはいくら感じますか

●皆さんが、教室に来ること自体を楽しみにしてくださっているのが励みです。元氣をもらっているのはこっぴどくづく思います。

●自分も一人暮らしなので、教室に来れば誰かと喋ったり笑ったり刺激にもなります。リーダーとして人のための活動でもあるけれど、自分のためでもありません。

今後、活動をどのようにしていきたいですか

●理学療法士などの専門家の方にすぐに相談できる体制を整えてもらえると安心ですね。  
●教室は70歳以上の方を対象にしていますが、その前の年齢から運動する機会を増やせればもっとういと思うんです。  
●他市の同じような事業を見学に行きたいと思っています。  
●教室が仲間づくりの場にもなっています。市内全域に教室を広げていきたいです。そのためにはリーダーの育成が必要なので、研修にぜひたくさんの方に参加してほしいですね。



お揃いのTシャツで、介護予防リーダーの皆さん（各教室の代表と、神明台会館で活動するリーダーの方々）。後列左から榎本さん、今村さん、卯西さん／中列左から、橋本さん、小池さん、播磨さん、田村さん／前列左から田中さん、桑原代表、新井さん、北川さん



緑ヶ丘会館での教室の様子。和気あいあいです。

### まいまいず健康教室

市の「介護予防リーダー育成研修」を修了した36人のリーダー達が中心になって運営する健康教室。簡単な筋トレ・脳トレで70歳以上の方の体調維持向上を目指します。加美会館、緑ヶ丘会館、神明台会館、栄会館、富士見平会館、小作本町会館の6か所で、週1回1時間の教室を開いています。

【問合せ】高齢福祉介護課  
042(555)1111(内176)

### ●インタビューを終えて●

住み慣れた地域での介護や生活支援等が必要になることから、地域包括ケアシステムの構築が喫緊の課題となっています。今回の介護予防の健康教室は、まさにその先端の活動であり、ボランティアの大切さを痛感した取材でした。お忙しい中、大変ありがとうございました。

【表紙の写真】緑ヶ丘会館でのまいまいず健康教室の様子（26年10月15日撮影）

# 25年度決算を認定 ——5億4700万円の黒字決算

## 決算審査

平成25年度決算審査特別委員会  
9月22日～25日

16人の委員で構成される「平成25年度決算審査特別委員会」（委員長：馳平耕三議員、副委員長：小宮國暉議員）を開催し、一般会計と5つの特別会計、水道事業会計について、昨年度の支出が、効率的・効果的で市民のニーズに応えたものであったかを審査しました。その結果、すべての会計が認定されました。

※発言・内容等は要約しています。詳細は会議録をご覧ください。ます。（インターネットで「一覧」になる場合は「羽村市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「平成26年 特別委員会」）

平成 25年度決算の規模は、歳入総額が 214 億 5778 万 628 円、歳出総額が 208 億 7624 万 125 円で、歳入から歳出を差引いた形式収支は 5 億 8154 万 503 円の黒字。繰越金等を除く実質収支は 5 億 4709 万 9503 円でした。決算額を前年度と比較すると、歳入は 5.0%、歳出は 4.9% の増加でした。

### ● 一般会計

### ● 決算 Q & A

決算審査では活発な質疑応答が行われました。その一部をお伝えします。

### 歳入

Q…委員の質問  
A…市の回答

### 税金

Q 固定資産税の収納率が25年度に上がった要因は。  
A 前年から継続交渉していた大口の滞納繰越分約1400万円が25年度に納付されたため、固定資産税全体の収納率が向上した。

Q 企業活動支援員の活動を有効利用し、企業の支援活動と納税に関連を持たせることはできないか。  
A 支援員と課税課とは現在連携を図っていない。今後、協議し検討していく。



25年度決算審査特別委員会の様子

### 歳出

#### コミュニティ

Q 巨大災害時には自助共助が重要だが、その中で市民活動センターをどう発展させていくか。  
A 地域コミュニティを今後どう醸成するか、センターの在り方やソフト面も検討しているところである。

#### 平和

Q 平和の企画展の来場者が、例年より増えた理由は。  
A 新たに戦争体験の語りや朗読会、広島や沖縄からパネルを借りて展示した。27年度の戦後70周年に向けて、様々な手段でPRした効果と考える。



平和の企画展で、戦争体験に聞き入る参加者

#### 子ども・高齢者

Q 一時預かり保育が減っているが、なぜか。  
A 認証保育所の増加、認可保育園の定員拡大が原因と考える。

Q 高齢者配食サービスの利用は、前年度に比べ減っている。様々な民間業者が参入する中、それに負けないような工夫をしているか。  
A 食材や利用者個人の状況に応じたメニューの工夫をしている。また、配達時に本人に会えない場合は市に連絡が来て状況を確認するようにになっている。

#### 省エネ

Q 住宅を改修する方への省エネ助成の件数は。書類が多く難しく申請が大変と聞いているが、利用しやすい工夫が必要では。  
A 25年度は4件の申請があり、高断熱浴槽、遮熱塗装、LED照明など、30万円の

補助をした。申請は少しずつ簡素化しており、窓口でもできるだけ丁寧に説明しているが、今後もご意見を受け努力していく。

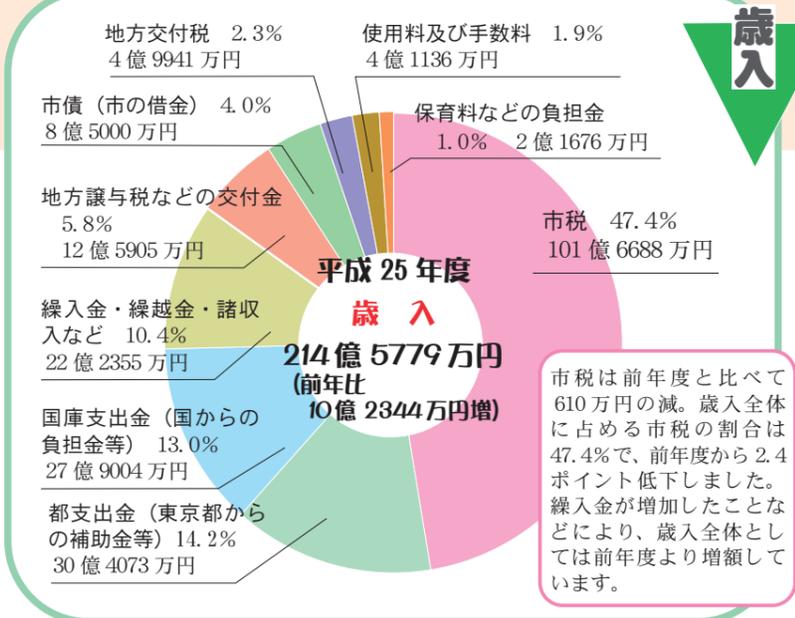
#### 雇用

Q 雇用対策事業の実績はどう現れているか。  
A 「合同企業説明会in都立多摩職業能力開発センター」には164人が参加し、2人が就職。「合同就職面接会in青梅」には22人が参加し、1人が就職。「若年者就職面接会in羽村」には34人が参加し、6人が就職。「就職フェアin羽村」には93人が参加し、12人が就職した。

#### 産業

Q 中小企業向けの融資制度が使いにくいと聞いたが。  
A 羽村市の融資制度が借りにくいとは聞いている。産業振興計画策定にあたり、金融機関とも協議し、借りやすい制度にしていきたい。

### 歳入



【平成 25 年度 歳入】(前年度比 +5.0%)

#### 防災

Q 木造住宅耐震診断の実績は。  
A 25年度までに相談が43件あり、耐震診断は21件実施した。木造耐震改修補助金の実績は5件だった。





小中学生を対象にした図書館司書体験

Q 図書館では25年度に様々な取組みを行い、入館者数減少に歯止めがかかったようだ。入館者の確保について過去の分析、総括はどうか。

図書館

A 家庭を訪問している。教育相談員とスクールカウンセラーは違う曜日に配置しているの、ノート等で情報を共有し対応している。また、ホームページも、今後も情報を共有するなど、今後も保護者や教員などたくさんの方々と関わりの中で連携を確かなものにしていきたい。

総括

Q 25年度予算方針の5つの柱、それぞれに特筆すべ

A 入館者数の確保のため、児童・生徒を対象にした事業を実施した。図書館司書体験は参加者も多かった。読書手帳を全校に配付した。学校図書室もあわせ、図書館に来てもらうことで、読書離れに歯止めをかけた。また、図書館システムを入れ替え、映像視聴が増えた。今後、映像資料も充実させたい。貸出件数も見ながら、1人でも多くの方に利用してもらえよう今後も事業展開する。

賛成

全庁的な市税滞納整理対策努力を評価

実質収支額5億4710万円の黒字は、積極的かつ効率的な事業運営の結果と評価する。市税収納率は96.7%と前年度を0.4ポイント上回り、全庁的な市税滞納整理特別対策による努力と評価する。

今後も内部経費等を検証しつつ、行財政改革に取り組まれることを望み賛成する。(民主党)

賛成

さらなる行政改革と柔軟性のある運営を

内部経費の縮減、全庁的な滞納対策、羽村市版事業仕訳が自主財源の確保につながった。歳出面では、保育環境の一層の充実、介護予防、平和啓発施設見学会の実施や公共施設のストックマネジメント等に取り組んだ。

今後さらなる行政改革と柔軟性のある行財政運営に努力を願い賛成する。(新しい風)

反対

市民サービスの充実にお金を回すべき

入学資金融資制度はあまり使われず、西口区画整理事業は大きな反対の声が続いている。

一方、高齢者配食サービス事業、児童館事業、太陽光発電設置助成事業など、充実すべき事業も多いことが明らかになった。西口区画整理事業を見直し、市民サービスの充実にお金を回すべきであった。

(日本共産党)

賛成

予算化された事業は着実に進んでいる

地球温暖化対策や産業、市民活動の活性化にはさらなる努力を望むが、全体としては、必要性・緊急性・有効性の視点で予算化された事業は着実に進んでいる。

今後は、地域包括ケアや子ども子育て支援、女性・若者の活躍、豪雨等の自然災害などの課題に果敢に取り組んでもらいたい。

(公明党)

反対

市民が不安 拡大型のまちづくり

①予算で土地権利者の会補助金削除を求め反対した。②厳しい財政事情下で必要な事業を実施したことは理解する。太陽光発電設備や生ごみ処理容器助成などは循環型社会に向け、一層の充実を望む。③区画整理事業を掲げた長期市政の時代錯誤に市民が不安を感じている。拡大型まちづくりに反対する。(世論)

賛成

行政需要に的確に対応した内容

経常収支比率は、昨年度と比較して0.8ポイント低下し、94.9%となった。健全化判断比率は、実質赤字比率、連結実質赤字比率ともに「なし」で、実質公債費比率は2.7%。

限られた予算の中で行財政改革に取り組みながら行政需要に的確に対応した内容であると認められる。(新政会市民クラブ)

反対

西口事業への繰出、臨職特別手当削減に反対

税の収納努力やPPS電力購入、図書館や平和施策の充実、教員の多忙解消など評価できる施策もある。しかし、関係地権者の反対が増え続ける羽村駅西口区画整理事業に3億823万円も繰り出したこと、臨時職員121名の特別手当1044万円を削減したことは賛成できない。

(市民ネットワーク「いきいき広場」)

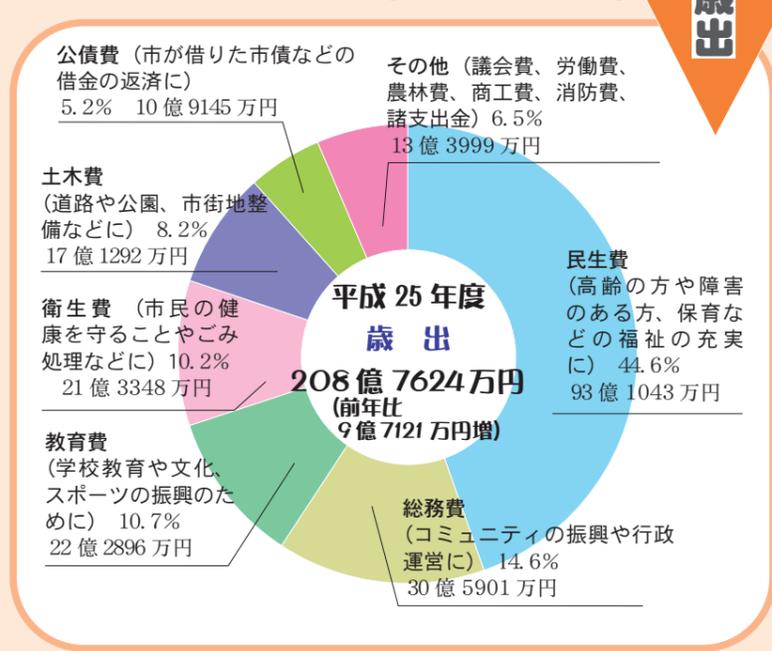
学校

Q 西小学校と東小学校の放課後子ども教室は、ポランティアは増えたが参加する子どもが減っているようだ。原因を分析したか。A 25年にアンケートをとり、事業の充実を考えた。26年度をみると、工作教室や読み聞かせ、夏休みの発表会などを行っている学校もある。マンネリ化しないように努力していきたい。

Q スクールカウンセラーや相談員など、様々な人材が配置されたのは良い。教育相談員とスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、不登校相談員などの連携はどうなっているか。

A スクールソーシャルワーカーは、いじめや虐待など、教育と社会福祉の専門家にお願している。教育相談員と連携を取り、中学校や不登校のお子さんの

【平成25年度 歳出】(前年度比+4.9%)



歳出

Q 国体では市民ボランティアに活躍していただいたが、市としてどう総括したか。A 市内の小中学生を含め多くの方に見学に来ていただき、スポーツを行う楽しさだけでなく、見る楽しさも

実感してもらえたと思う。市民の皆さんの協力があつての成功である。この成功を羽村の底力を示す財産として改めて認識し、東京オリンピックに向けても、東京・多摩という所を世界に知ってもらいたいと考える。

国体

一般会計決算に対する委員の意見